

平成30年度 一般会計歳出

当初予算可決 211億1900万円

3月定例会

平成30年第1回定例会は2月20日に招集され、3月23日までの32日間の会期で行なわれました。平成30年度当初予算及び平成29年度補正予算などが審議され、議案等31件を可決しました。

(単位:千円)

区分	H30予算額	H29予算額	増減額	増減率
1 議会費	174,930	173,287	1,643	0.9
2 総務費	2,562,112	2,423,058	139,054	5.7
3 民生費	7,131,281	6,793,795	337,486	5.0
4 衛生費	1,738,327	1,844,766	▲106,439	▲5.8
5 農林水産業費	1,866,751	1,322,751	544,000	41.1
6 商工費	202,424	198,086	4,338	2.2
7 土木費	1,270,162	1,252,048	18,114	1.4
8 消防費	1,078,663	1,064,776	13,887	1.3
9 教育費	2,504,137	2,693,324	▲189,187	▲7.0
10 災害復旧費	5,035	4,975	60	1.2
11 公債費	2,359,901	2,417,639	▲57,738	▲2.4
12 諸支出金	215,277	99,495	115,782	116.4
13 予備費	10,000	10,000	0	0.0
歳出合計	21,119,000	20,298,000	821,000	4.0

総務常任委員会審査分

議会費

市議会議員費

1億2,054万8千8百円

議員の報酬、費用弁償及び活動に要する経費。

総務費

8,311万7千7百円

地域ブランドینگ事業費
南九州市のイメージアップとブランド化を図るため、地域の魅力を紹介する静止画・動画及びのぼり旗等の作成にかかる経費。

行政嘱託員関係費

1億1,536万9千9百円

行政事務の一部を担う行政嘱託員の報酬など。

ふるさと寄附金事業費
2億4,440万9千9百円

ふるさと納税推進の事務経費及び寄付者に対する返礼品に係る経費。

集落支援員設置事業費
3,500万円

市内各地区公民館のコミュニティ・プラットフオーム構築に向けての指導・助言を行うための集落支援員の報酬など。

地域おこし協力隊設置事業費

14,687万7千7百円

観光地づくり、移住定住促進などの協力活動により地域の活性化を図るための報酬及び活動費。

消防費

広域消防組合費

8億4,864万8千8百円

指宿南九州消防組合への負担金。各署所の管理費や消防車両更新及び人件費など。

消防施設費(一般経費)
9,296万8千8百円

霜出分団拠点施設新築工事等、消防車庫、車両資機材の整備や消防水利等の維持管理に要する経費。

空家等対策事業費

9,107万3千3百円

特定空家等の解体補助に要する経費。上限30万円。

文教厚生常任委員会審査分

衛生費

清掃総務費(一般経費)

3億8,837万円

一般廃棄物の適正処理による生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るための一部事務組合への負担金など。

浄化槽設置整備事業費

7,040万5千5百円

合併処理浄化槽を推進し、生活排水による公共水域水質汚濁を防止するための経費。

子ども医療費助成事業費

1億8,288万9千9百円

中学校卒業までの子どもの疾病の早期発見・早期治療を促進するための経費。

今年度より0歳から未就学児を持つ住民税非課税世帯を対象として窓口無料化が実施される。

妊婦健康診査関係費

2,370万9千9百円

妊産婦の疾病や育児不安を早期に発見し、治療や支援のための委託料など。また、産後の支援が必要な母子に対し、産後ケア(宿泊型、日帰り型)を活用した支援を行う。



妊婦健康診査(カード)

民生費

私立保育所等運営費

15億4,350万5千5百円

保育の必要な児童等の入所処置を行い、児童の健全育成を図るため、保育所等に運営補助を行うもの。

教育費

頤娃地区統合中学校整備事業費

7億3,013万8千8百円

新生「頤娃中学校」の31年4月開校に向けた施設整備に要する経費。



中央保育園(知覧地域)

子ども子育て支援事業費

4,236万6千6百円

延長保育や一時預かり地域子育て支援センター運営する保育所等に対して補助を行なう。

図書館運営経費

9,353万9千9百円

市立図書館の指定管理委託料ほか。

小学校教育振興費

1億2,105万1千1百円

小学校における人材活用や特別支援教育の充



統合に向け、工事中の頤娃中学校

国体推進費

9,811万9千9百円

32年開催の鹿児島国体の準備運営に係る実行委員会への負担金など。

実、教材備品等の整備、情報教育の充実のためのパソコンリース料など。

平成30年度当初予算 特別会計・企業会計

産業建設常任委員会審査分

商工費

商工総務費（一般経費）

2173万7千円

市内商工業者の育成や商店街活性化を図るための各種補助金ほか。

川辺仏壇振興費

460万3千円

川辺仏壇の販路対策、後継者育成支援に要する経費。

知覧武家屋敷庭園群にぎわい創出事業費

660万円

西郷邸の屋内改修と活性化実行委員会への補助金。



西郷邸

グリーン・ツーリズム推進活動事業費

394万円

グリーン・ツーリズム専門職員の配置、市ツーリズム協議会補助、田んぼアート事業補助など。

農林水産業費

農業人材育成事業費

3169万2千円

農業後継者育成確保奨励金及び農業次世代人材投資資金、事業推進のための経費。

多面的機能支払交付金事業費

1億1198万2千円

地域が行う農地、農業用施設の保全管理及び施設の長寿命化活動の支援を行うための交付金。

基幹水利施設管理事業費

9780万2千円

南薩畑かん施設の西部

土木費

市道単独整備事業費

1億1668万2千円

手裏北線ほか道路の改良舗装。

市道補助整備事業費

1億6510万円

小野厚地線改良舗装、小原霜出線歩道整備、橋梁修繕ほか。



増設する(株)エヌチキン

道路維持費

1億9101万3千円

市道等の維持管理及び局部的な改良・舗装等。

社会資本整備総合交付金（地域住宅支援）事業費

8708万9千円

山田比良団地、牧之内団地等の市営住宅の整備・改修に要する経費。



柳下橋（川辺地域）

社会資本整備総合交付金事業費

8435万円

32年鹿児島国体でソフトボールの競技会場となる知覧平和公園及び諏訪運動公園の整備に係る委託料及び工事請負費。

特別会計の主な事業

国民健康保険事業の運営主体が県へ移行
国民健康保険税を段階的に改正
市民一人ひとりが医療費削減に努力を

国民健康保険事業

一般被保険者療養給付費

36億4748万1千円

医療費のうち、自己負担額を除いた額を国保連合会を通して保険医療機関に支払う給付費。
一般被保険者高額療養費
6億648万6千円
医療費の自己負担額のうち、定められた負担額を超える額を支給するもの。

※国民健康保険事業特別会計へ、一般会計から法定外繰入金8500万円が補てんされる。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療広域連合納付金

5億4898万円

鹿児島県後期高齢者医療広域連合に支出する納付金。

介護保険事業特別会計

居宅介護サービス給付費

13億5600万円

地域密着型介護サービス給付費

9億3600万円

施設介護サービス給付費

17億1600万円

それぞれの介護サービスを利用した場合に、自己負担額を除いた9割または8割を南九州市（保険者）が国保連合会に支払うもの。

農業集落排水事業特別会計

知覧垂水維持管理費

313万9千円

知覧垂水浄化センターの維持管理費など。

川辺東部維持管理費

1412万円

川辺東部農業集落排水処理場の維持管理費など。

公共下水道事業特別会計

浄化センター維持管理費

3269万8千円

知覧中央浄化センターの維持管理費など。

管渠及び排水設備維持管理費

1212万3千円

公共下水道区域の管渠及びマンホールポンプの維持管理費など。

水道事業会計

〔収益的支出〕
原水及び浄水費

1億2638万1千円

各地区水道施設の取水、浄水、送水などの維持に係る経費。

配水及び給水費

7385万2千円

配水池、配水管、中継ポンプなどの維持管理費。

〔資本的支出〕
建設改良費（改良費）

3億1250万円

老朽施設の更新及び道路改良等に伴う水道管の移設等を行う。



更新する知覧地域中部水源池